

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 2002-077465

(43)Date of publication of application : 15.03.2002

(51)Int.Cl. H04M 15/00

G06F 17/60

H04M 3/42

H04M 11/00

(21)Application number : 2000-287256 (71)Applicant : KAKU HORETSU

(22)Date of filing : 21.09.2000 (72)Inventor : KAKU HORETSU

(30)Priority

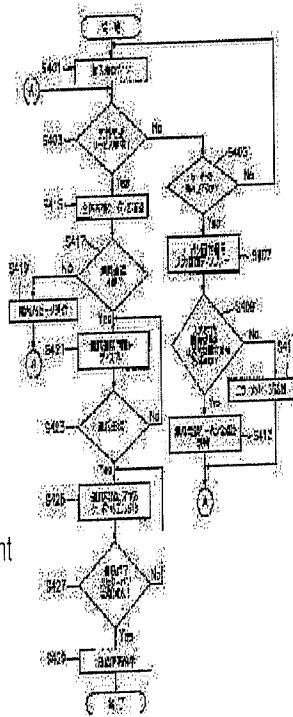
Priority	2000 200050099	Priority	28.08.2000	Priority	KR
number :		date :		country :	

(54) METHOD AND SYSTEM FOR FREE ADVERTISEMENT AND FREE TELEPHONE SERVICE OVER THE INTERNET

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide a method and a system for free advertisement and free telephone service over the Internet which can provide more effective Internet advertisement and free telephone calling.

SOLUTION: The method and system have a 1st stage, where an advertiser system and subscribers connect to a free telephone service system via the Internet to become members, a 2nd stage where the advertiser system connects the free telephone service system to apply for free banner advertisement and the free telephone service system approves the result, a 3rd stage where the advertiser system purchases free telephone coupons from the free telephone service system, a 4-th stage where the free telephone service system publishes the banner advertisement of the advertiser system on a free telephone web site and the advertiser system gives free telephone coupons to subscribers, and a 5-th state where the subscribers make free voice calls via the free telephone service system, by using the free telephone coupons given by the advertiser system.



(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開2002-77465

(P2002-77465A)

(43) 公開日 平成14年3月15日 (2002.3.15)

(51) Int.Cl. ⁷	識別番号	F I	キーワード (参考)
H 0 4 M 15/00		H 0 4 M 15/00	Z 5 B 0 4 9
G 0 6 F 17/60	Z E C	G 0 6 F 17/60	Z E C 5 K 0 2 4
	3 2 4		3 2 4 5 K 0 2 6
	3 2 6		3 2 6 5 K 1 0 1
	3 4 0		3 4 0

審査請求 有 請求項の数14 O L (全15頁) 最終頁に続く

(21) 出願番号 特願2000-287256(P2000-287256)

(22) 出願日 平成12年9月21日 (2000.9.21)

(31) 優先権主張番号 2000-50099

(32) 優先日 平成12年8月28日 (2000.8.28)

(33) 優先権主張国 韓国 (K R)

(71) 出願人 500442397

郭 奉烈

大韓民国仁川廣域市延壽区仙鶴洞340番地

大眞アパートメント9-601

(72) 発明者 郭 奉烈

大韓民国仁川廣域市延壽区東春洞328番地

現代アパートメント120-705

(74) 代理人 100062144

弁理士 青山 蓓 (外2名)

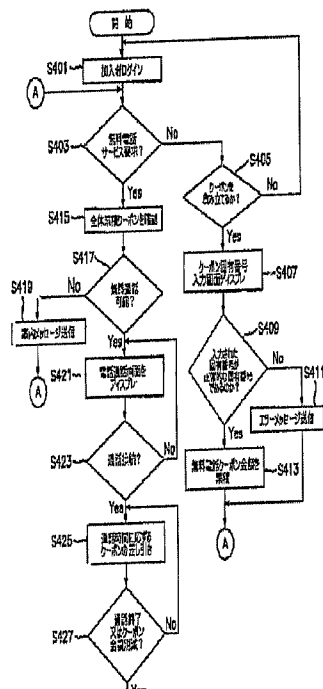
最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 インターネット上での無料広告及び無料電話サービス方法と、そのシステム

(57) 【要約】

【課題】 一層、効果的なインターネット広告及び無料電話サービス可能なインターネット上での無料広告及び無料電話サービス方法とそのシステムを提供する。

【解決手段】 広告主システム及び加入者がインターネットのネットワークを介して無料電話サービスシステムに接続して加入する第1段階と、広告主システムが無料電話サービスシステムに接続して無料バナー広告を申し込み、その結果を無料電話サービスシステムが承認する第2段階と、広告主システムが無料電話サービスシステムから無料電話クーポンを購入する第3段階と、無料電話サービスシステムが広告主システムのバナー広告を無料電話ウェブサイトに掲載し、広告主システムが加入者に無料電話クーポンを与える第4段階と、加入者が広告主システムから与えられた無料電話クーポンを利用し、無料電話サービスシステムを介して無料で音声通話を行う第5段階とを備えた構成とする。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 インターネットを利用した電子商取引会社で構成された多数の広告主システムに対するパナー広告、及び、多数の加入者に対する無料電話をサービスする方法において、

前記多数の広告主システム及び前記多数の加入者がインターネットのネットワークを介して無料電話サービスシステムに接続し、会員に加入する第1段階と、

前記多数の広告主システムのうち、所定の広告主システムが前記無料電話サービスシステムに接続して無料パナー広告を申し込み、その申し込み結果を前記無料電話サービスシステムが承認する第2段階と、

前記無料電話サービスシステムから前記無料パナー広告の申し込みが承認されると、前記広告主システムが前記無料電話サービスシステムから無料電話クーポンを購入する第3段階と、

前記無料電話サービスシステムが前記広告主システムのパナー広告を無料電話ウェブサイトに登録して掲載し、前記広告主システムが電子商取引を行う加入者に前記無料電話クーポンを与える第4段階と、

前記加入者が前記広告主システムから与えられた前記無料電話クーポンを利用し、前記無料電話サービスシステムを介して無料で音声通話を行う第5段階とを備えたことを特徴とするインターネット上での無料広告及び無料電話サービス方法。

【請求項2】 前記第2段階は、所定の広告主システムが前記無料電話サービスシステムに接続してログインを行う第2.1過程と、前記広告主システムが事業の特性、業種及び販売製品、又はサービスの種類、広告の内容を含む無料パナー広告申請情報を入力し、前記無料パナー広告を申し込む第2.2過程と、前記無料電話サービスシステムが前記無料パナー広告申請情報により、前記広告主システムの無料パナー広告申請に対する承認の可否を判断し、その判断結果を前記広告主システムに通報する第2.3過程とからなることを特徴とする請求項1に記載のインターネット上での無料広告及び無料電話サービス方法。

【請求項3】 前記第2.3過程は、前記無料電話サービスシステムが、前記広告主システムの信用状態等を利用して前記承認の可否を判断することを特徴とする請求項2記載のインターネット上での無料広告及び無料電話サービス方法。

【請求項4】 前記第3段階は、前記無料電話サービスシステムから前記無料パナー広告申請が承認された後、前記広告主システムが前記無料電話クーポンを購入する第3.1過程と、前記加入者が前記無料電話クーポンを利用し、前記無料電話サービスシステムを介して無料で音声通話を行う第3.2過程とを備えたことを特徴とする請求項3記載のインターネット上での無料広告及び無料電話サービス方法。

前記加入者が前記無料電話クーポンを発行し、前記広告主サービスシステムに送信する第3.2過程とを備えたことを特徴とする請求項1に記載のインターネット上での無料広告及び無料電話サービス方法。

【請求項5】 前記第4段階は、前記加入者が前記広告主システムに接続して前記電子商取引を行うための購入要求信号を入力すると、前記広告主システムが前記無料電話サービスシステムのIDを入力させる第4.1過程と、

前記加入者が前記無料電話サービスシステムのIDを入力すると、前記広告主システムが前記ID及び前記加入者が購入した品物に応じた前記無料電話クーポンを前記無料電話サービスシステムに送信する一方、前記加入者が前記無料電話サービスシステムのIDを入力しなければ、前記広告主システムが前記加入者の電子メール又は前記加入者が購入した品物と一緒にオフラインで送る第4.2過程とからなることを特徴とする請求項1に記載のインターネット上での無料広告及び無料電話サービス方法。

【請求項6】 前記無料電話サービスシステムは、前記広告主システムから前記加入者のID及び前記無料電話クーポンが送信されると、その無料電話クーポンに対応する金額を判断し、前記加入者の無料電話クーポン金額に累積する過程を備えたことを特徴とする請求項5に記載のインターネット上での無料広告及び無料電話サービス方法。

【請求項7】 前記第5段階は、前記加入者が前記無料電話サービスシステムに接続してログインを行い、前記無料電話サービスを要求する第5.1過程と、前記無料電話サービスシステムが前記無料電話サービス要求信号に応じ、前記加入者の無料電話クーポン金額を確認する第5.2過程と、前記確認の結果、前記無料電話クーポン金額が前記無料電話サービスを行うために設定した最少金額未満の場合、前記無料電話サービスシステムが前記加入者に前記無料電話サービスが不可能であることを知らせる案内メッセージを送信し、前記無料電話クーポン金額が設定された最少金額より多い場合又は同一の場合、前記加入者に無料音声通話サービスを提供する第5.3過程とからなることを特徴とする請求項1に記載のインターネット上での無料広告及び無料電話サービス方法。

【請求項8】 前記第5.3過程は、前記加入者による無料音声通話の利用時間に応じ、前記加入者の無料電話クーポン金額を差し引く過程を備えたことを特徴とする請求項7に記載のインターネット上での無料広告及び無料電話サービス方法。

【請求項9】 前記無料電話クーポンは、それぞれ異なる有効期限を有することを特徴とする請求項8記載のインターネット上での無料広告及び無料電話サービス方法。

ることを特徴とする請求項1乃至請求項8のいずれか1項に記載のインターネット上での無料広告及び無料電話サービス方法。

【請求項10】 インターネット上での無料広告及び無料電話をサービスするためのシステムにおいて、インターネットを利用した電子商取引を介して多様な商品を販売し、その商品を購入する加入者に無料電話クーポンを与える広告主システムと、前記広告主システムのバナー広告をウェブページに無料で掲載して前記広告主システムに前記無料電話クーポンを販売し、前記加入者に対する前記無料電話クーポンを累積し、前記加入者から前記無料電話クーポンを利用したインターネット無料電話が要求されると、前記累積した無料電話クーポンにより前記加入者にインターネットのネットワークを利用した音声通話サービスを提供する無料電話サービスシステムとを備えたことを特徴とするインターネット上での無料広告及び無料電話サービスするためのシステム。

【請求項11】 前記無料電話サービスシステムは、前記加入者のID、パスワード、住民登録番号等の加入者情報と、前記加入者に累積したクーポン金額を記憶する加入者DBと、前記広告主システムの広告主名、広告主ID、パスワード、業種、連絡先、契約状態等の情報を記憶する広告主DBと、前記インターネットのネットワークを利用した音声通話を可能とするため、一般公衆電話ネットワーク(PSTN)又は移動通信ネットワークと接続し、前記加入者に前記インターネットのネットワークを利用した音声通話サービスを提供するウェブコールサーバーと、前記無料電話クーポンを発行して前記広告主システムに販売し、前記加入者から前記無料電話要求が入力されると前記加入者に累積された前記無料電話クーポンにより、前記ウェブコールサーバーを介して音声通話を可能とするウェブサーバーとを備えたことを特徴とする請求項10に記載のインターネット上での無料広告及び無料電話サービスするためのシステム。

【請求項12】 前記広告主システムは、前記加入者が前記商品を購入すると前記加入者に前記無料電話サービスシステムのIDを要求し、その無料電話サービスシステムのID及び前記加入者が購入した商品に対応する無料電話クーポンを、前記無料電話サービスシステムに送信して前記加入者の無料電話クーポンを累積することを特徴とする請求項10に記載のインターネット上での無料広告及び無料電話サービスするためのシステム。

【請求項13】 前記広告主システムは、前記加入者が前記商品を購入すると、前記無料電話クーポンを、前記加入者に前記無料電話クーポンを累積することを特徴とする請求項10に記載のインターネット上での無料広告及び無料電話サービスするためのシステム。

【請求項14】 前記無料電話クーポンは、それぞれ異なる額面のクーポン金額の情報を含み、暗証化された固有番号の形であることを特徴とする請求項10乃至請求項13のいずれか1項に記載のインターネット上での無料広告及び無料電話サービスするためのシステム。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、インターネット上での無料広告及び無料電話サービスに関し、特に、インターネット上において無料で広告を提供するとともに、ユーザーには無料でインターネット電話サービスを提供できるインターネット上での無料広告及び無料電話サービスを提供するための方法と、そのシステムに関するものである。

【0002】

【従来の技術】最近、インターネットを利用するユーザーが急激に増加するに伴い、インターネットを利用して提供される情報、及び、サービスもまた多様な形で増加している。そして、このようなインターネットを介して提供されるサービスの中には、ユーザーがインターネットを介して無料電話サービス会社のウェブサイトに接続し、無料で電話回線を使用できるようにしたインターネット無料電話サービスがある。

【0003】この従来のインターネット無料電話サービス方法では、既存のインターネット無料電話サービス会社は、インターネットのネットワークと一般公衆電話ネットワークを接続している。そして、ウェブサーバーを介して接続した加入者が無料で一般電話回線を使用できるようにし、これを利用してより多数の加入者を募集し、それに伴うバナー広告に係る収入の増大を図ることを目的としている。

【0004】即ち、従来の一般的な無料電話サービス会社は、無料で電話回線を使用できるという利点で多数の加入者を引き寄せ、広告主からより多数のバナー広告を受注してサイトを運営するように構成している。

【0005】

【発明が解決しようとする課題】しかしながら、このようなインターネット無料電話サービスが広まるに伴い、無料電話サービス会社も急激に増加している。そのため、広告主は、実質的な広告効果を期待できないという問題がある。その結果、無料電話サービス会社は、バナー広告による収益が急激に減少するという問題がある。

【0006】そこで、本発明は、広告主からのバナー広告を無料でウェブページに掲載し、このバナー広告により実質的な売り上げが生じる場合に、加入者に無料通話をサービスすることにより、より一層効果的なインターネット広告及び無料通話が可能なインターネット上での

【0007】

【課題を解決するための手段】前記課題を解決するため、本発明のインターネット上での無料広告及び無料電話サービス方法は、インターネットを利用した電子商取引会社で構成された多数の広告主システムに対するバナー広告、及び、多数の加入者に対する無料電話をサービスする方法において、前記多数の広告主システム及び前記多数の加入者がインターネットのネットワークを介して無料電話サービスシステムに接続し、会員に加入する第1段階と、前記多数の広告主システムのうち、所定の広告主システムが前記無料電話サービスシステムに接続して無料バナー広告を申し込み、その申し込み結果を前記無料電話サービスシステムが承認する第2段階と、前記無料電話サービスシステムから前記無料バナー広告の申し込みが承認されると、前記広告主システムが前記無料電話サービスシステムから無料電話クーポンを購入する第3段階と、前記無料電話サービスシステムが前記広告主システムのバナー広告を無料電話ウェブサイトに登録して掲載し、前記広告主システムが電子商取引を行う加入者に前記無料電話クーポンを与える第4段階と、前記加入者が前記広告主システムから与えられた前記無料電話クーポンを利用し、前記無料電話サービスシステムを介して無料で音声通話を行う第5段階とを備えた構成としている。

【0008】前記サービス方法では、前記第2段階は、所定の広告主システムが前記無料電話サービスシステムに接続してログインを行う第21過程と、前記広告主システムが事業の特性、業種及び販売製品、又はサービスの種類、広告の内容を含む無料バナー広告申請情報を入力し、前記無料バナー広告を申し込む第22過程と、前記無料電話サービスシステムが前記無料バナー広告申請情報により、前記広告主システムの無料バナー広告申請に対する承認の可否を判断し、その判断結果を前記広告主システムに通報する第23過程とからなることが好ましい。

【0009】また、前記第23過程は、前記無料電話サービスシステムが、前記広告主システムが要求した前記広告の内容と前記広告主システムの信用状態等を利用して前記承認の可否を判断することが好ましい。

【0010】さらに、前記第3段階は、前記無料電話サービスシステムから前記無料バナー広告申請が承認された後、前記広告主システムが前記無料電話サービスシステムから提供される契約書をオンライン上で作成する第31過程と、前記契約書が作成されると、前記無料電話サービスシステムが前記無料電話クーポンを発行し、前記広告主サービスシステムに送信する第32過程とを備えた構成とすることが好ましい。

が前記無料電話サービスシステムのIDを入力させる第41過程と、前記加入者が前記無料電話サービスシステムのIDを入力すると、前記広告主システムが前記ID及び前記加入者が購入した品物に応じた前記無料電話クーポンを前記無料電話サービスシステムに送信する一方、前記加入者が前記無料電話サービスシステムのIDを入力しなければ、前記広告主システムが前記加入者の電子メール又は前記加入者が購入した品物と一緒にオフラインで送る第42過程とからなることが好ましい。

【0012】また、前記無料電話サービスシステムは、前記広告主システムから前記加入者のID及び前記無料電話クーポンが送信されると、その無料電話クーポンに対応する金額を半額し、前記加入者の無料電話クーポン金額に累積する過程を備えた構成とすることが好ましい。

【0013】さらに、前記第5段階は、前記加入者が前記無料電話サービスシステムに接続してログインを行い、前記無料電話サービスを要求する第51過程と、前記無料電話サービスシステムが前記無料電話サービス要求信号に応じ、前記加入者の無料電話クーポン金額を確認する第52過程と、前記確認の結果、前記無料電話クーポン金額が前記無料電話サービスを行うために設定した最少金額未満の場合、前記無料電話サービスシステムが前記加入者に前記無料電話サービスが不可能であることを知らせる案内メッセージを送信し、前記無料電話クーポン金額が設定された最少金額より多い場合又は同一の場合、前記加入者に無料音声通話サービスを提供する第53過程とからなることが好ましい。

【0014】さらにまた、前記第53過程は、前記加入者による無料音声通話の利用時間に応じ、前記加入者の無料電話クーポン金額を差し引く過程を備えた構成とすることが好ましい。

【0015】そして、前記無料電話クーポンは、それぞれ異なる額面のクーポン金額の情報を含み、前記無料電話サービスシステムから暗証化された固有番号の形で発行される構成とすることが好ましい。

【0016】また、本発明の前記サービス方法を適用するためのシステムは、インターネット上での無料広告及び無料電話をサービスするためのシステムにおいて、インターネットを利用した電子商取引を介して多様な商品を販売し、その商品を購入する加入者に無料電話クーポンを与える広告主システムと、前記広告主システムのバナー広告をウェブページに無料で掲載して前記広告主システムに前記無料電話クーポンを販売し、前記加入者に対する前記無料電話クーポンを累積し、前記加入者から前記無料電話クーポンを利用したインターネット無料電話が要求されると、前記累積した無料電話クーポンにより前記加入者にインターネットのネットワークを利用し

【0017】前記システムでは、前記無料電話サービスシステムは、前記加入者のID、パスワード、住民登録番号等の加入者情報と、前記加入者に累積したクーポン金額を記憶する加入者DBと、前記広告主システムの広告主名、広告主ID、パスワード、業種、連絡先、契約状態等の情報を記憶する広告主DBと、前記インターネットのネットワークを利用した音声通話を可能とするため、一般公衆電話ネットワーク(PSTN)又は移動通信ネットワークと接続し、前記加入者に前記インターネットのネットワークを利用した音声通話サービスを提供するウェブコールサーバーと、前記無料電話クーポンを発行して前記広告主システムに販売し、前記加入者から前記無料電話要求が入力されると前記加入者に累積された前記無料電話クーポンにより、前記ウェブコールサーバーを介して音声通話を可能とするウェブサーバーとを備えた構成とすることが好ましい。

【0018】また、前記広告主システムは、前記加入者が前記商品を購入すると前記加入者に前記無料電話サービスシステムのIDを要求し、その無料電話サービスシステムのID及び前記加入者が購入した商品に対応する無料電話クーポンを、前記無料電話サービスシステムに送信して前記加入者の無料電話クーポンを累積することが好ましい。

【0019】さらに、前記広告主システムは、前記加入者が前記商品を購入すると、前記無料電話クーポンを前記加入者の電子メールで送信することが好ましい。

【0020】さらにまた、前記無料電話クーポンは、それぞれ異なる額面のクーポン金額の情報を含み、暗証化された固有番号の形であることが好ましい。

【0021】

【発明の実施の形態】以下、本発明の実施の形態を図面に従って説明する。図1は、本発明の実施形態に係るインターネット上での無料広告、及び、無料電話サービス方法の適用に適した全般的なシステムの構成を示す。

【0022】このシステムは、大略、多数の加入者PC110、120、…と、無料電話サービスシステム200と、広告主システム300とからなる。そして、前記無料電話サービスシステム200は、無料電話ウェブサーバー210、加入者DB220、広告主DB230、広告DB240、クーポン情報DB250、及び、ウェブコールサーバー260で構成されている。また、広告主システム300は、広告主ウェブサーバー310、加入者DB320、及び、サービス/商品DB330、無料電話クーポンDB340で構成されている。

【0023】それぞれの加入者PC110、120、…は、インターネット接続可能な一般個人用コンピュータを意味し、インターネットのネットワークを介して

本発明に係る無料広告、及び、無料電話サービスを提供するためのメインシステムである。この無料電話サービスシステム200は、インターネットのネットワークを介して接続された多数の加入者からの無料通話要求信号に応答し、後述するウェブコールサーバー260を介して一般公衆電話ネットワーク(PSTN)、又は、移動通信ネットワーク等と接続する。これにより、加入者が電話通話をすることができるようにする。また、この無料電話サービスシステム200は、後述する広告主システム300と連動して本発明に係る無料広告サービスに対する全般的な処理過程を行う。

【0025】前記無料電話サービスシステム200を構成する無料電話ウェブサーバー210は、無料電話サービスシステム200に加入した加入者に対するログイン(log-in)過程は勿論、新規加入者に対する加入手続等を制御し、後述するそれぞれのデータベースDBにデータを記憶及び読み込みを行う。また、後述するウェブコールサーバー260を制御し、多数の加入者が無料通話できるようにし、広告主システム300からの無料広告掲載要求に伴う全般的な処理過程を行う。

【0026】前記加入者DB220は、無料電話サービスシステム200に加入した多数の加入者に対する加入者情報、例えば、加入者ID、パスワード、住民登録番号をデータベースの形で記憶する。特に、本発明に係る無料電話サービスのため各加入者が累積したクーポン金額を加入者情報内に記憶し、前記無料電話ウェブサーバー210がこの累積したクーポン金額の分だけ、それぞれの加入者が無料通話できるよう制御する。

【0027】前記広告主DB230は、無料電話ウェブサーバー210が提供するウェブページに無料バナー広告を申し込んだ多数の広告主に対する情報、例えば、広告主名、広告主ID、パスワード、業種、連絡先、契約状態等をデータベースの形で記憶する。

【0028】前記広告DB240は、広告主に対するバナー広告をデータベースの形で記憶する。そして、このバナー広告データは、無料電話ウェブサーバー210により読み込まれ、ウェブページ内に掲載される。また、この広告DB240には、それぞれのバナー広告の表示を希望するためにクリック(指定)した加入者のID等を別途に記憶し、後から無料電話サービスシステム200の管理者がこれを参照できるようにする。

【0029】前記クーポン情報DB250は、無料電話ウェブサーバー210により発行された無料電話クーポンに対する情報、例えば、各広告主が買入れたクーポン金額、及び、各クーポンの固有番号、買入広告主名等に関する情報を記憶する。

【0030】前記ウェブコールサーバー260は、無料電話ウェブサーバー210の制御により一般公衆電話ネ

システムである。このウェブコールサーバー260は、ウェブプラグイン (Web Plug-In) を利用したダイヤルプログラムを内蔵し、インターネットのネットワークを介し、一般電話回線で通話を可能とするVOIP (Voice Over Internet Protocol) を利用する。

【0031】前記広告主システム300は、インターネットの接続サービスを業の基盤とする電子商取引会社のシステムを意味する。そして、インターネットのネットワークを介して無料電話ウェブサーバー210に接続し、無料バナー広告を申し込み、多数の加入者等が自社のウェブページを介して品物を購入した場合、それに相応する無料電話クーポンを各加入者に与えるシステムである。

【0032】前記広告主システム300を構成する広告主ウェブサーバー310は、広告主システム300の全般的な動作を制御するものである。そして、インターネットのネットワークを介して接続する多数の加入者に対する認証処理は勿論、新規加入者に対する加入手続を制御する。

【0033】前記加入者DB320は、広告主システム300に加入した多数の加入者に対する加入者情報、例えば、加入者ID、パスワード、住民登録番号、住所、連絡先等を広告主ウェブサーバー310によりデータベースの形に記憶する。

【0034】前記サービス/商品DB330は、広告主システム300に加入者に販売する各種商品及び有料サービス等に対する情報、例えば、サービス内容又は製品種類、価格、製品の特徴等をデータベースの形に記憶する。この際、各サービス/商品を購入したときに与える無料電話クーポンの金額が含まれるように記憶する。

【0035】前記無料電話クーポンDB340は、広告主システム300が無料電話サービスシステム200から購入した無料電話クーポンをデータベースの形に記憶する。ここで、この無料電話クーポンは、最初に広告主システム300と無料電話サービスシステム200との契約当時に、広告主が必要な分だけ購入することになる。このとき、無料電話サービスシステム200は、このクーポンをクーポン金額別に固有番号を与えて発行することにより、後から固有番号だけでもクーポンの真偽の判断、広告主名、そしてクーポン金額を識別できるようにしている。

【0036】前記広告主ウェブサーバー310は、任意の加入者がウェブページを介して提供した各種サービス/商品目録を参照し、任意のサービス/商品を購入すべく購入申請書を作成する場合には無料電話サービスシステム300のIDを一括に記憶させる。

【0037】尚、加入者が無料電話サービスシステム200に加入する場合には、無料電話ウェブサーバー

金額が無料電話サービスシステム200内で積み立てられるようにする。

【0038】一方、加入者がサービス/商品購入時に作成する購入申請書に無料電話サービスシステム200のIDを記憶しない場合は、加入者が購入した品物を配達する過程でクーポンの固有番号をオフラインの形で送り、又は、電子メールの形で送信する。そして、後から加入者が無料電話サービスシステム200を利用して無料電話サービスを受けることができるようにする。

【0039】次に、本実施形態に係る無料広告、及び、無料電話サービス方法を行うための初期時点で、広告主システム300と無料電話サービスシステム200との無料広告契約過程について説明する。

【0040】まず、広告主が無料電話サービスシステム200に接続するには、広告主名会社名、住所、連絡先、事業者登録番号等のような情報を入力し、無料電話ウェブサーバー210から加入者ID、及び、パスワード等を受ける会員加入手続をする。なお、このような加入手続は、本発明と関連する分野で既に広く適用されたものと同様であるため、このような会員加入手続に係る詳細な説明は省略する。

【0041】多数の広告主に関する情報として広告主名、広告主ID、パスワード、事業者登録番号等が無料電話サービスシステム200の広告主DB230に既に記憶された状態で、図2に示すように、まず、広告主システム300の広告主ウェブサーバー310は、インターネットのネットワークを介し無料電話ウェブサーバー210に接続する (ステップS201)。そして、既に与えられた加入者ID及びパスワードを利用してログイン過程を経る (ステップS203)。

【0042】ついで、正常なログイン過程以後に、無料電話ウェブサーバー210から提供されるウェブページのメニューを利用し、無料広告掲載を申し込む (ステップS205)。これにより、無料電話ウェブサーバー210は、これに回答して内部の貯蔵手段 (図示せず。) から無料広告申請書ファイルをローディング (Loading) し、ウェブページの形に広告主ウェブサーバー310に提供することになる。

【0043】その後、広告主ウェブサーバー310の側では、無料電話ウェブサーバー210から提供される無料広告申請書をオンライン上で作成することになる (ステップS207)。この際、広告主ウェブサーバー310の間では、事業の特性、業種等に関する会社情報は勿論、販売製品又はサービスの種類を含む無料広告申請情報を入力することになる。

【0044】このような各過程を経て広告主ウェブサーバー310から無料広告申請、及び、それに伴うそれぞれの情報が無料電話ウェブサーバー210に入力される

広告主が要求する広告の内容と広告主の信用状態等を判断し、広告主の無料広告申請に対する承認の可否を判断する(ステップS209)。

【0045】そして、その承認の可否を広告主に通報する。尚、このような広告申請に対する審査過程及び通報過程は、オンライン上でリアルタイムに行われるものではなく、オフライン上で多少の時間を費やして行うものであるが、図2では説明の便宜上、一連の過程で示している。

【0046】前記ステップS207を経て広告主が作成した無料広告申請書に対する承認の可否(ステップS209)は、無料電話ウェブサーバー210から広告主ウェブサーバー310に送信される。この際、無料電話ウェブサーバー210を介して審査した結果、広告主の広告商品又は信用状態が不適切であるため、広告掲載を許可しない場合は、無料広告掲載を承認できないことを知らせる案内メッセージが広告主ウェブサーバー310に送信され、これ以上の過程(以下に説明するステップ)は行われない。一方、無料電話ウェブサーバー210を介して審査した結果、広告主の広告商品又は信用状態が適したものと判断すると、広告掲載が承認されたことを知らせる案内メッセージが広告主ウェブサーバー310に送信される。

【0047】そして、広告の掲載が承認されると、広告主ウェブサーバー310の側では、再び無料電話ウェブサーバー210と無料広告契約を締結するための契約書を作成する(ステップS211)。この際、広告主システム300の側では、この契約書をオフラインの形で作成することもでき、また、ウェブページの形で提供される契約書を電子署名等を介してオンライン上で直接作成することもできる。尚、この契約書に記載される事項には、広告主の側で取り扱うサービス/商品の品目、各サービス/商品の販売時に広告主ウェブサーバー310の側で提供することになるクーポンの金額、賠償責任等に関する情報を記載させる。

【0048】前記過程を経て広告主システム300と無料電話サービスシステム200の間の契約が結ばれると、無料電話サービスシステム200の側の無料電話ウェブサーバー210は、広告主に対する広告データ、イメージデータ又は動映像データ等を生成して広告DB240に記憶する。そして、自社のウェブサイト、即ち、無料電話ウェブサイト(以下に説明する)に広告主のバナー広告を無料で掲載することになる(ステップS213)。

【0049】一方で、広告主システム300の側では、無料電話サービスシステム200で用いることができる無料電話クーポンを購入する(ステップS215)。その後、自社のウェブページ、即ち、広告主のウェブページに、購入した無料電話クーポンを、例えば、商品にクーポンを

商品を購入した場合、無料電話サービスシステム200で使用可能な無料電話クーポンを一緒に与え、加入者がこのクーポンに示された金額の分だけ、無料電話を使用できるようにする。

【0050】前記図2では、無料広告及び無料電話サービス過程について広告主システム300を中心に説明したが、次に、前記各過程に対して無料電話サービスシステム200で行われる各過程について説明する。

【0051】図3に示すように、無料電話ウェブサーバー210の無料広告契約、及び、無料電話クーポン発行過程は、先ず、広告主ウェブサーバー310がインターネットのネットワークを介して無料電話ウェブサーバー210に接続し、正常にログインを行う(ステップS251)。その後、無料広告掲載の申し込みが求められるまで待機(ステップS253)し、申し込みが求められると、無料電話ウェブサーバー210は無料広告申請書を広告主ウェブサーバー310にウェブページ(以下に説明する)の形で提供する(ステップS255)。

【0052】そして、広告主ウェブサーバー310が無料広告申請書を作成すると、この作成された無料広告申請書に対する審査を行う(ステップS257)。即ち、前述したように、広告主が求める広告の内容と、広告主の信用状態等を判断して広告主の無料広告申請に対する承認可否を審査する。

【0053】一方で、前記広告主の無料広告要求に対する審査が承認され、通過するか否かを判断(ステップS259)する。そして、無料広告掲載が不可能なものと判断されると、無料電話ウェブサーバー210は、無料広告掲載の不可(承認しない。)を知らせる案内メッセージを広告主ウェブサーバー310に送信(ステップS261)し、広告主がそれを認識できるようにする。

【0054】一方、ステップS259で、広告主の無料広告要求に対する審査が通過すると、即ち、無料電話サービスシステム200での審査結果、無料広告掲載に適するものと判断されると、無料電話ウェブサーバー210は無料広告掲載の申し込みが承認されたことを知らせる案内メッセージを広告主ウェブサーバー310に送信する(ステップS263)。

【0055】その後、無料広告掲載のための契約書をウェブページの形、又は、オフラインの文書の形で提供した後、広告主と正式に契約を結ぶ。そして、広告主が契約書を作成すると(ステップS265)、無料電話ウェブサーバー210は広告主に対するバナー広告を製作し、無料電話ウェブサイトに広告主に対する無料広告を掲載する(ステップS267)。

【0056】一方で、広告主の側で求められる程度の無料電話クーポンを発行し、広告主ウェブサーバー310に送信する(ステップS269)。この際、無料電話ウ

0ウォン券、5,000ウォン券等に暗証化された固有番号の形に構成され、広告主が要求する各単位のクーポンを固有番号順に生成する。

【0057】そして、ウェブサーバー210は、発行したクーポンに対する情報、各クーポンの固有番号及び買入れた広告主名、発行日等に対する情報をクーポン情報DB250に記憶する(ステップS271)。

【0058】なお、本発明に係る無料電話クーポンは、各金額単位別の固有番号を意味し、このようなそれぞれの固有番号は無料電話ウェブサーバー210により暗証化されて生成されるため、複製及び偽造が不可能になる。さらに、後からウェブサーバー210の側では、この固有番号だけでもそのクーポンの金額及びクーポンを買入れた広告主等を識別できるようになる。

【0059】また、図3に示す説明では省略されているが、無料電話サービスシステム200の管理人は、必要に応じて無料電話ウェブサーバー210で各バーナ広告のクリック数、及び、クリックした加入者のID情報等を広告DB240に記憶する。そして、これを利用して各加入者に関連商品に対する情報等を含むターゲットメール(target mail)を送信する場合には、広告主に対する広告効果を増大させることができる。さらに、このバーナ広告をクリックして各広告主のサイトに接続する訪問回数、及び、クーポン販売実績を別途管理し、各広告主に対する実績を算出することにより、より効果的なサイト運用が可能となる。そして、このような技術思想は、本発明の技術的範囲内で当業者により容易に実施可能である。

【0060】次に、前述の過程を経て多数の広告主が無料電話サービスシステム200との無料広告契約を結んだ後、無料電話クーポンを買入れた状態で、加入者が広告主のウェブサイトを介し、サービス/商品を購入する場合、無料電話クーポンを与える過程について説明する。

【0061】まず、広告主システム300で無料電話クーポンを加入者に与える過程について説明する。図4に示すように、まず、任意の加入者PC110、120、...のいずれかがインターネットのネットワークを介して広告主システム300の広告主ウェブサーバー310に接続し、正常にログインする(ステップS301)。

【0062】そうすると、広告主のウェブサイトに登録された多様な有料サービス、又は、商品を選択して購入要請するまで待機(ステップS303)し、購入要請すると、広告主ウェブサーバー310は加入者にウェブページの形の購入要請書を提供する(ステップS305)。

【0063】ここで、加入者は、広告主ウェブサーバー

ビスシステム200のIDを記憶させる項目が含まれている。即ち、本発明では、加入者が広告主システム300を介してサービス/商品を購入する場合、無料電話サービスシステム200の無料電話クーポンを与えるため、無料電話サービスシステム200のIDを加入者が入力できるようにする。そのため、無料電話サービスシステム200から発給されたIDを有する加入者は、この購入要請書に無料電話サービスシステム200のIDと一緒に記憶することになる。

【0064】加入者が前記のような形の購入要請書を作成すると(ステップS307)、広告主ウェブサーバー310は、加入者が作成した購入要請書に無料電話サービスシステム200のIDが記憶されているか否かをチェックする(ステップS309)。そのチェック結果、加入者が無料電話サービスシステム200のIDを有していない場合、又は、購入要請書に記憶されていない場合には、初期加入者が加入する当時に入力した加入者の電子メールや、加入者が購入した商品と一緒に無料電話クーポン固有番号を送信又は配達する(ステップS311)。これにより、後から加入者が無料電話サービスシステム200を介して無料電話を使用できるようにする。

【0065】一方、ステップS309でのチェックの結果、加入者が作成した購入要請書に無料電話サービスシステム200のIDが記憶されている場合には、加入者が入力した無料電話サービスシステム200のIDと、加入者が購入したサービス/商品に対応するクーポンの固有番号を無料電話ウェブサーバー210で送信する(ステップS313)。その後、加入者が購入したサービス又は商品を送る(ステップS315)。

【0066】この際、無料電話ウェブサーバー210は、広告主ウェブサーバー310から送信されたクーポンの固有番号を無料電話クーポンに記憶された固有番号と比較し、正常なクーポンであるか否かを判断した後、正常なクーポンの場合はそのクーポン金額を加入者DB220に記憶された加入者情報内に累積する。

【0067】具体的には、無料電話ウェブサーバー210は、広告主ウェブサーバー310から送信されるクーポンの固有番号と、クーポン情報DB250に記載されたそれぞれの固有番号を比較し、クーポン固有番号の真偽の可否を判断する。その後、再びこのクーポンを購入した広告主と広告主ウェブサーバー310の広告主が一致するか否かを判断する。尚、正常なクーポンの場合には、広告主ウェブサーバー310から送信される加入者IDにより、加入者DB220に記憶した加入者のクーポン金額を累積することになる。

【0068】次に、前記各過程を経て加入者が取得した無料電話クーポンを、実際に無料電話サービスシステム

【0069】図5に示すように、先ず、無料電話クーポンを取得した任意の加入者がインターネットのネットワークを介し、無料電話ウェブサーバー210に接続して正常にログインを行う(ステップS401)。

【0070】そうすると、無料電話サービス、又は、無料電話クーポンを累積するためのメニュー等を、無料電話ウェブサーバー210から提供されるウェブページを介して選択できる状態になる(ステップS403)。

【0071】そして、加入者が広告主システム300から有料サービス、又は、特定商品を購入してオフライン、或いは、電子メールを介して提供される無料電話クーポンを積み立てるためクーポン累積メニューを選択すると(ステップS405)、無料電話ウェブサーバー210は、これにตอบสนองしてクーポン固有番号入力画面をウェブページの形に提供し、ディスプレイすることにより加入者がクーポンの固有番号を入力できるようにする(ステップS407)。

【0072】ついで、加入者がこのクーポン固有番号の入力画面を介して自分が有するクーポンの固有番号を入力すると、無料電話ウェブサーバー210は、クーポン情報DB250に記憶された各クーポン固有番号と、加入者が入力したクーポンの固有番号を比較し、正常な固有番号か否かを判断する(ステップS409)。

【0073】そして、その判断結果、正常なクーポンでないと判断されると、加入者が入力したクーポン番号の誤りを知らせるエラーメッセージを加入者に送信することにより、加入者がその状況を認識できるようにする(ステップS411)。

【0074】一方、ステップS409での判断結果、加入者が入力したクーポンの固有番号が正常な固有番号であると判断されると、加入者DB220を修正して該当クーポンの金額を加入者のクーポン金額に累積する(ステップS413)してステップS403に戻る。

【0075】また、前記ステップS403で、加入者が無料電話ウェブサーバー210から提供されるウェブページを介し、無料電話サービスを利用するための要求信号クリック信号を入力すると、無料電話ウェブサーバー210は、ログインの過程で加入者が入力したIDにより、加入者DB220に記憶された加入者のクーポン金額を確認する(ステップS415)。

【0076】ついで、確認したクーポン金額が無料電話サービスを利用できる状態か否かを判断する(ステップS417)。

【0077】その確認結果、加入者の現在の累積クーポン金額が、無料電話を利用可能な最小金額未満であると判断した場合には、累積クーポン金額不足により無料電話サービスを利用することが不可能であることを知らせる(ステップS419)。

サービスを利用可能であると判断した場合には、無料電話ウェブサーバー210は、加入者に電話通話画面をウェブページの形に提供してディスプレイする(ステップS421)。

【0079】これにより、加入者は、この電話通話の画面を介してインターネット無料電話を利用できるようになる。この際、無料電話ウェブサーバー210は、加入者のダイヤリング及び通話接続要求が発生する場合、ウェブコールサーバー260を介して一般公衆電話ネットワーク(PSTN)、又は、移動通信ネットワークと接続して加入者の通話が可能となるようにする。なお、このようなインターネットのネットワークを利用した加入者の一般通話接続過程は、本発明と関連する分野で既に広く適用されている技術であるため本実施形態ではこの過程の詳細な説明を省略する。

【0080】前記ステップS421でディスプレイした電話通話画面を利用し、加入者の通話が接続されると(ステップS423)、無料電話ウェブサーバー210は、加入者の通話時間に応じてクーポン金額を差し引く(ステップS425)。

【0081】このようにして加入者がウェブコールサーバー260を介して電話通話を行い、それに伴ってクーポン金額が無料電話ウェブサーバー210により差し引かれている状態で、加入者が電話を終了、又は、加入者がクーポン金額を全て使い尽すと(ステップS427)、無料電話ウェブサーバー210は、ウェブコールサーバー260を制御して加入者の通話接続を解除する(ステップS429)。

【0082】その結果、加入者は、広告主システム300を介して購入したサービス/商品に対応するクーポン金額を累積し、この累積された金額ほどの無料通話を行うことができるようになり、広告主側では、無料電話サービスシステム200の広告を介して実質的な売上収益を創り出すことができるようになる。

【0083】なお、本発明は前記実施形態の構成に限定されず、本発明の思想と範囲内で当業者であれば種々の修正、変更、付加等が可能であり、このような修正、変更等は本発明に属する。

【0084】

【発明の効果】以上の説明から明らかなように、本発明では、広告主は、バナー広告に対する実質的な売上げを期待できる効果がある。また、無料電話サービス会社は、無料バナー広告の掲載の要望を広告主に引き起こさせ、無料電話クーポンから発生する収益を創り出すことができる効果がある。

【図面の簡単な説明】

【図1】 本発明の実施形態に係るインターネット上での無料広告及び無料電話サービス方法を適用するに連

システムを中心として示すフローチャートである。

【図3】 無料広告サービス方法の実施過程を無料電話サービスシステムを中心として示すフローチャートである。

【図4】 無料広告及び無料電話サービス方法により加入者に無料電話クーポンを与える過程を示すフローチャートである。

【図5】 無料広告及び無料電話サービス方法における全般的な処理過程を示すフローチャートである。

【符号の説明】

110、120、…：加入者PC 200：無料電話サ

ービスシステム

210：無料電話ウェブサーバー 220：加入者DB

230：広告主DB 240：広告DB

250：クーポン情報DB 260：ウェブコー

ルセンター

300：広告主システム 310：広告主ウェ

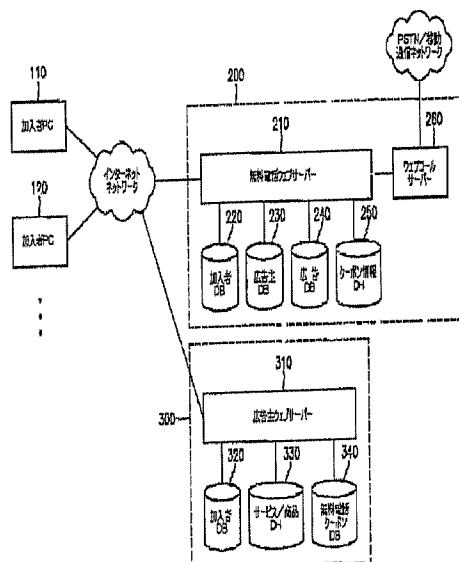
ブサーバー

320：加入者DB 330：サービス/

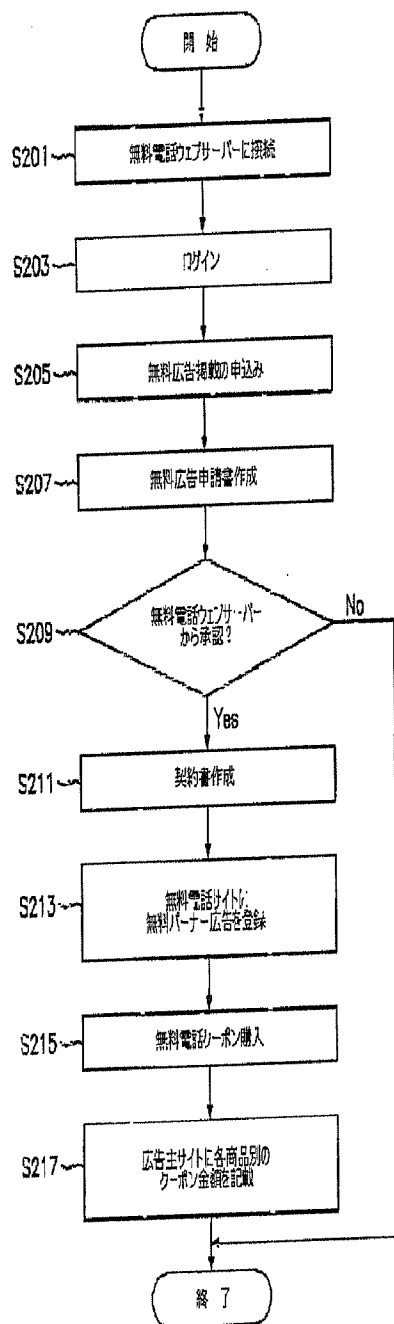
商品DB

340：無料電話クーポンDB

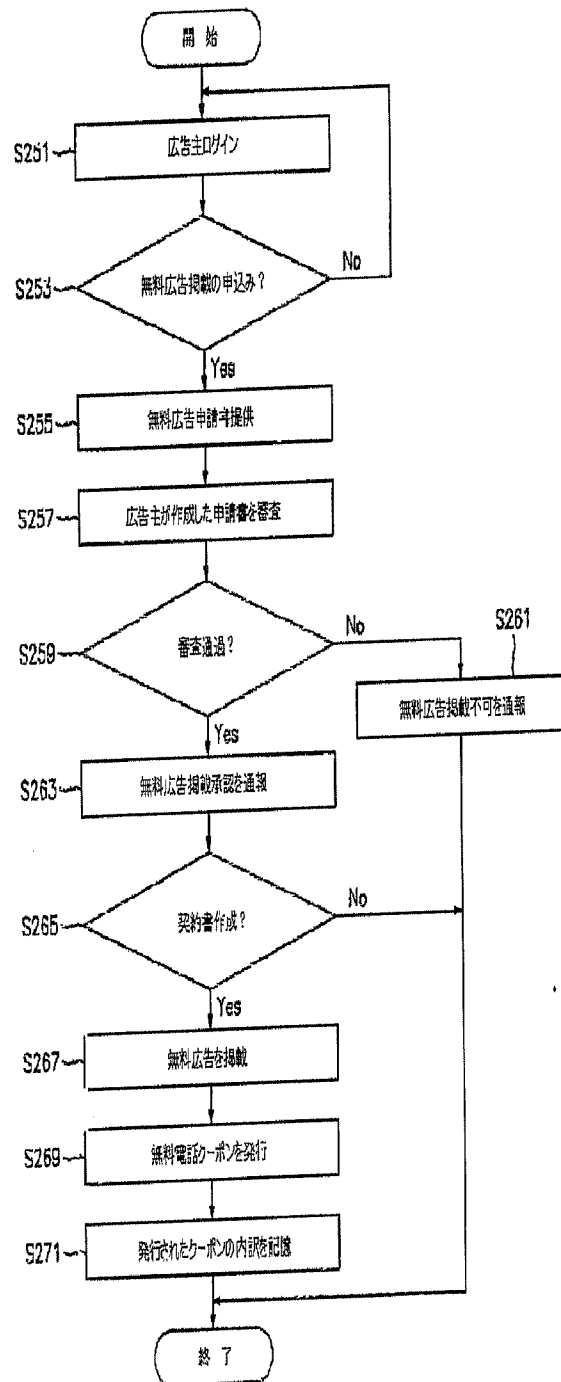
【図1】



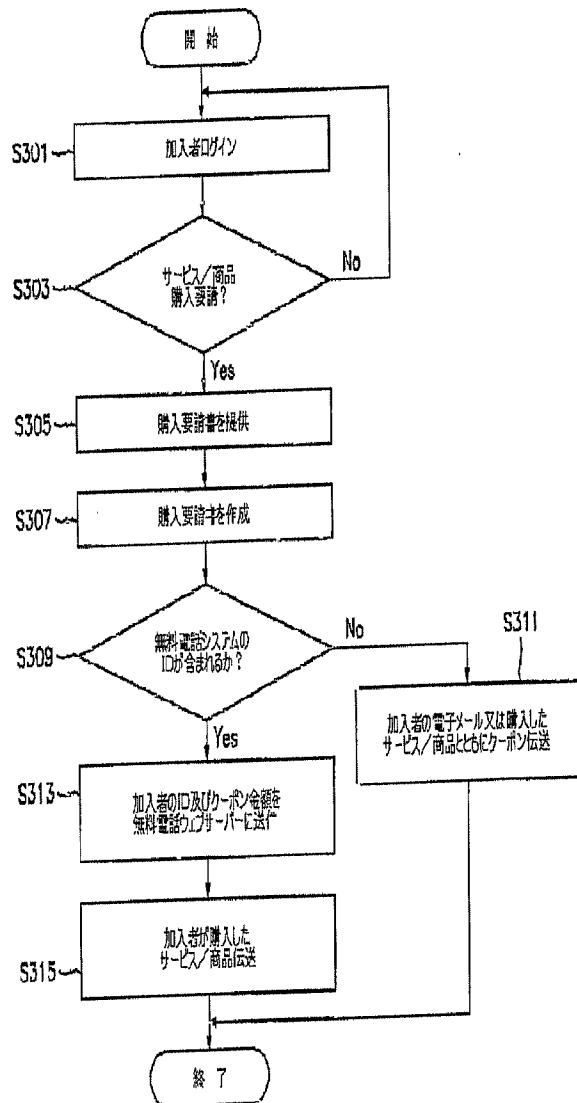
【図2】



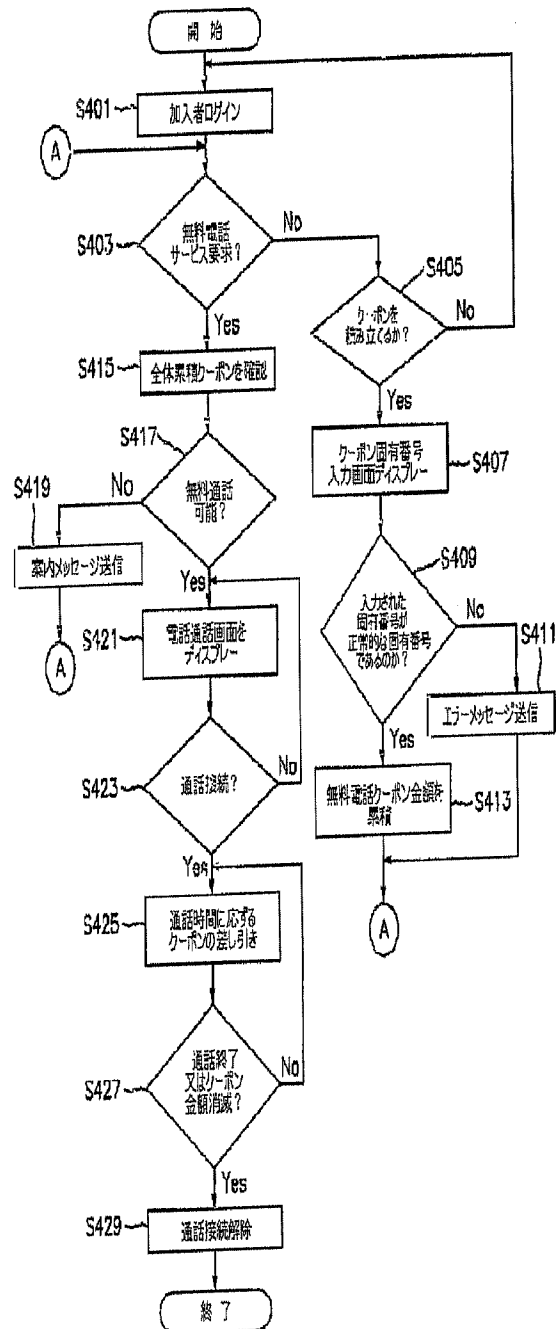
【図3】



【図4】



【図5】



フロントページの続き

(51)Int. Cl.⁷
H04M 3/42
11/00

識別記号
302

FI
H04M 3/42
11/00

(参考)

Z
302

(15) 2002-77465 (P2002-77465A)

Fターム(参考) 5B049 AA02 AA06 BB11 BB49 CC10

GG00

5K024 AA71 DD01 DD02

5K025 CC07 EE25

5K101 KK02 KK20 LL01 NN01 NN11

NN25